

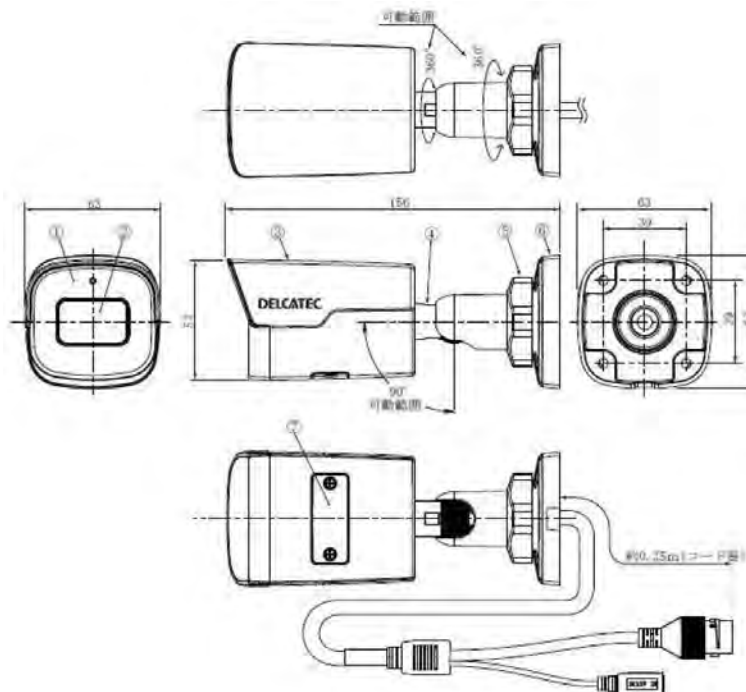


目次

1. 寸法、仕様・・・P.3～P.4
2. ケーブルの防水加工手順・・・P.5～P.6
3. 設置方法(配管接続・露出配線する場合)・・・P.7～P.8
4. 設置方法(屋内設置且つ隠蔽配線可能な場合)・・・P.9～P.10
5. ポールへの設置方法・・・P.11～P.13
6. H鋼への設置方法・・・P.14～P.16
7. 付属品、その他・・・P.17

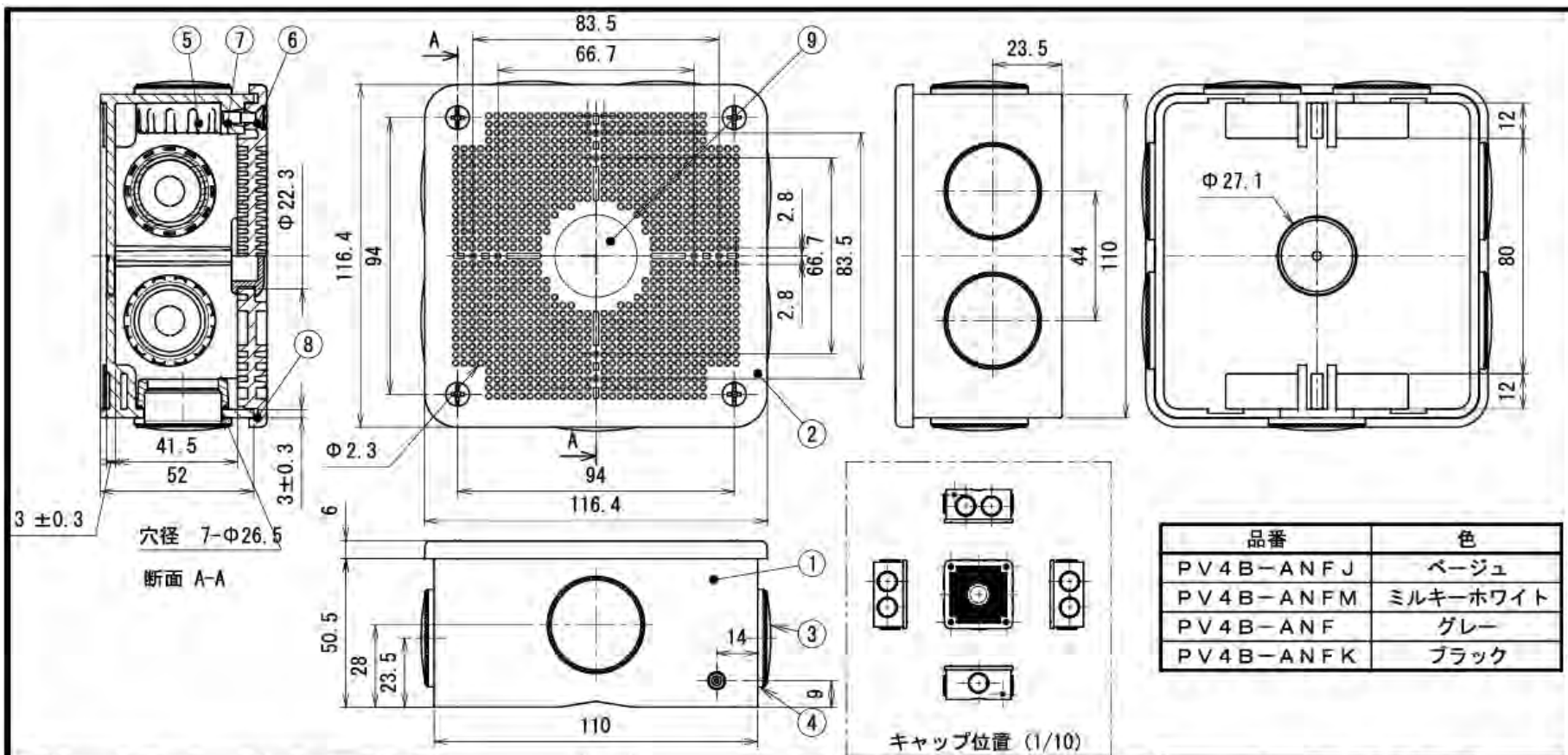
版数	日時	改訂内容
第1版	2024年6月	初版発行
第2版	2024年8月	P.14~P.16 H鋼への設置方法を追加

1. カメラ寸法・仕様



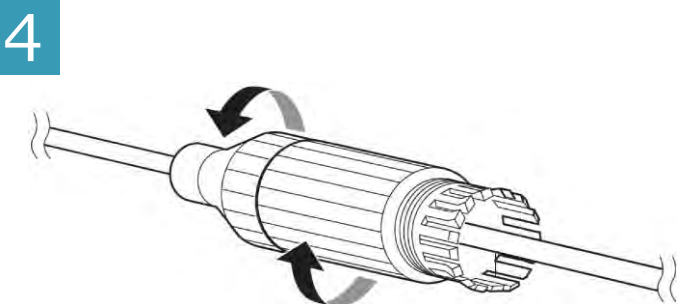
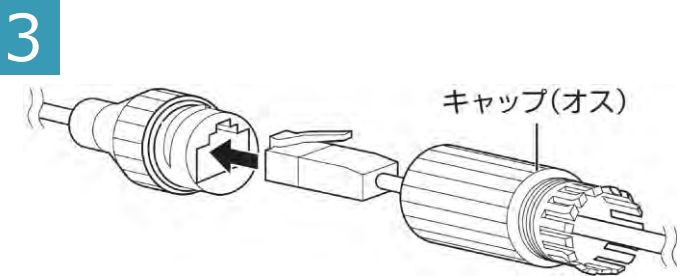
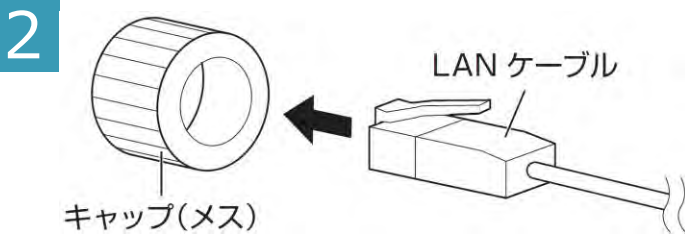
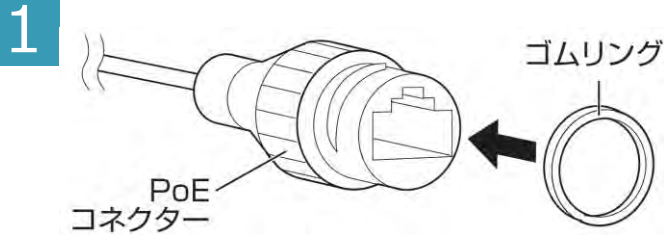
入力電力	DC12V / PoE(IEEE802.3af準拠)	音声検知	○
画角	水平87° 垂直46°	SDカード	○
暗所撮影	○	光学ズーム	×
防水防塵	IP67	焦点距離	F = 1.6mm
動作温度	動作時-30 ~ 60°C	WDR	対応
マイク	○	寸法	W : 63 / H : 63 / D : 156 (mm)
スピーカー	×	重量	430g
モーション検知	○	消費電力	Max 6.0W

2. ボックス寸法



製品仕様図										
8	パッキン	CR	1							露出用四角ボックス (取付自在蓋) PV4B-ANF
7	六角ナット	C2800	4	M4						
6	(+)丸皿小ねじ	SUS	4	M4×14						1/2 図番 PV63471K3 m
5	ロックナット	PS	7							
4	コネクタ用パッキン	EPDM	7							
3	キャップ	PVC	7		(11)	絶縁キャップ小	PVC-P	4	添付 添付 4×20	
2	蓋	AES	1		(10)	十字穴付きなベタピンねじ	SUS	4		
1	本体	AES	1		9	ケーブルブッシング	EPDM	1	ZGV-P16	
符号	名称	材質	個数	備考	符号	名称	材質	個数	備考	未来工業株式会社

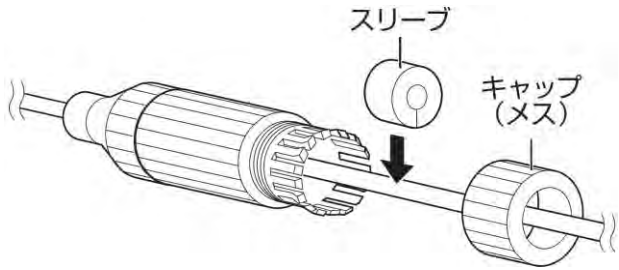
ケーブルの防水加工手順1



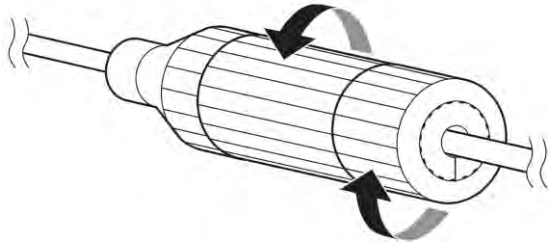
1. カメラ本体に接続されているPoEコネクタの先端にゴムリングを奥までしっかり取り付けます。
2. LANケーブルにキャップ（メス）を通します。
※LANケーブルはブーツ（保護カバー）の無いものをお使いください。ブーツがあるとキャップが閉まらず防水性能を保つことができません。
3. LANケーブルにキャップ（オス）を通しPoEコネクタにLANケーブルを接続します。
4. カメラ本体につながっているケーブルのPoEコネクタにLANケーブルを接続してから、PoEコネクタとキャップ（オス）の溝を合わせてしっかりと締め付けます。

ケーブルの防水加工手順2

5



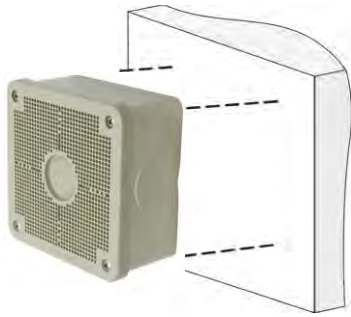
6



7



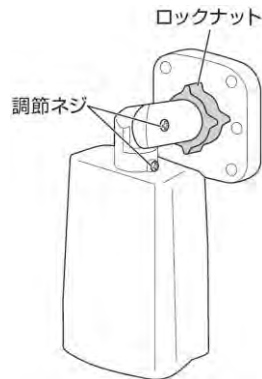
5. キャップ (オス) とキャップ (メス) との間にスリーブを取り付けします。
※スリーブには切れ目がありますので、上からかぶせて通すことができます。
6. キャップ (オス) とキャップ (メス) をしっかりと締め付けます。
7. 防水テープでケーブル末端部、接続部を巻きつける。



配管接続



露出配線



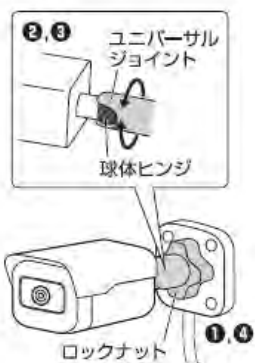
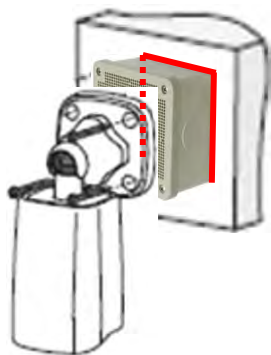
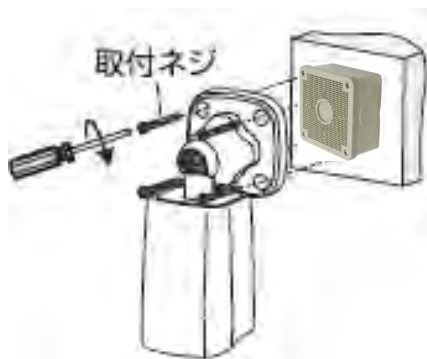
1. 露出ボックスを設置します。

 - ※左図露出ボックスはPV4B-ANF1J
 - ※通線するノックが下側になるよう設置してください。
 - ※設置面の材質や強度等を考慮し必要な場合は補強等を行ってください。
 - ※露出ボックスに付属のネジはM4x20mmです。
 - ※必要な場合は別途アンカーやビス等をご用意ください。
2. 配管接続の場合、ボックス下側ノックに配管を接続
露出配線の場合、ボックス下側ノックにケーブルブッシングを取り付けLANケーブルを通線する。

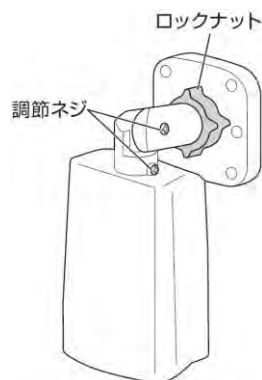
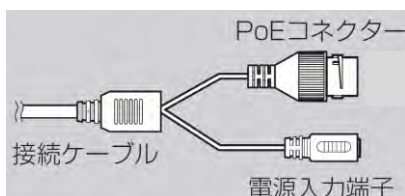
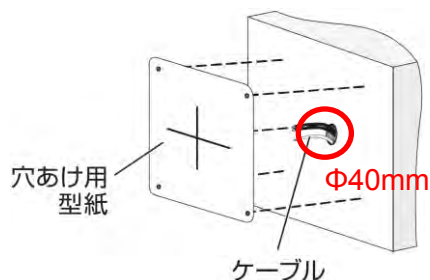
 - ※左図配管接続はPF管Φ22mmを接続(Φ16mmも接続可)
 - ※露出配線の場合は耐候性LANケーブルを使用
 - ※ブッシングへの通線切り込みはケーブルが通る必要最低限の切り込みにする。
3. カメラを露出ボックスに取り付ける前に、ロックナットと調節ネジを緩めネジで固定しやすいようにカメラの角度を調整します。

 - ※詳細なカメラ角度の調整は、カメラ固定後、手順5で実施。
4. ケーブルの防水加工を行い、PoEコネクタを接続します。

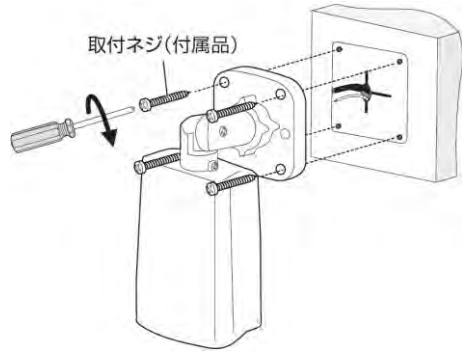
P.4 防水加工手順を参考に防水加工を行って下さい。 7



4. カメラを露出ボックスに取り付けます。
取付ネジ4本をドライバーで締めつけて固定します。
※カメラに付属のネジはM3x25mmです。
5. 露出ボックスの壁面設置面をコーキングします。
壁面設置の場合、上面、側面の計3面のコーキングを行います。
※配管が側面から接続される場合でも同様にコーキングを実施。
天面設置の場合、水が直接かかる環境の際はコーキングを行ってください。
6. カメラの画角を調整します。
 - ①ロックナットを緩めます
 - ②ユニバーサルジョイントを回転させて、カメラのおおよその向きや角度を調整します。
 - ③カメラの球形ヒンジ部分でカメラ本体の角度や方向を微調整し、目的の監視報告に向けます。
 - ④調整した角度や方向がずれないように注意しながらロックナットをしっかりと締め付けます。

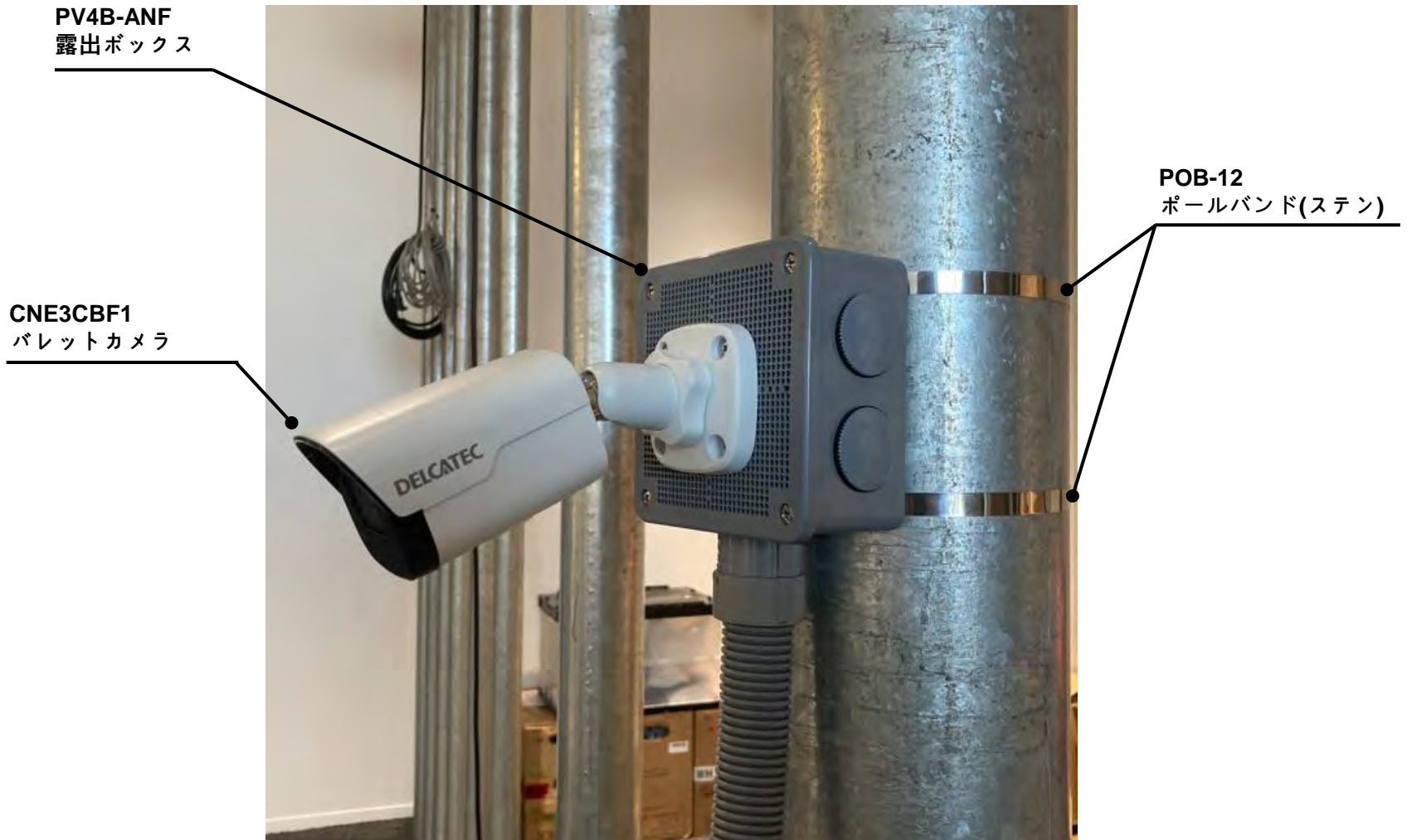


1. 設置面に穴あけ用型紙の中心を壁のケーブル用穴に合わせて貼り付け、Φ40mmの通線口を開け、ケーブルを通します。
※設置面の材質や強度等を考慮し必要な場合は補強等を行ってください。
※壁内へカメラの接続ケーブル・PoEコネクタ等を収めるスペースが必要です。
2. カメラを壁面に取り付ける前に、ロックナットと2ヶ所の調節ネジを緩め、ネジで固定しやすいようにカメラの角度を調整します。
※詳細なカメラ角度の調整は、カメラ固定後、手順5で実施。
3. ケーブルの防水加工を行い、PoEコネクタを接続します。
P.4 防水加工手順を参考に防水加工を行って下さい。

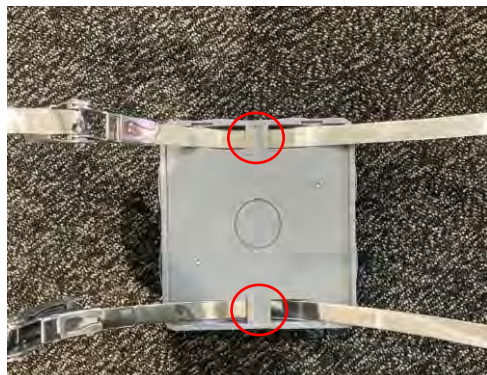


4. カメラを設置面に取り付けます。
取付ネジ4本をドライバーで締めつけて固定します。
※カメラに付属のネジはM3x25mmです。
※ベースの切り欠きが下向きになるようにして穴位置を決めてください。
※露出配線の場合はボックスを使用してください（P.6～参照）

5. カメラの画角を調整します。
 - ① ロックナットを緩めます
 - ② ユニバーサルジョイントを回転させて、カメラのおおよその向きや角度を調整します。
 - ③ カメラの球形ヒンジ部分でカメラ本体の角度や方向を微調整し、目的の監視報告に向けます。
 - ④ 調整した角度や方向がずれないように注意しながらロックナットをしっかりと締め付けます。



① ボックスにポールバンドを通す



- ・ボックス背面の上下にポールバンドを通す(バンド幅10mm)

② ポールバンドでボックスを固定する



- ※バンドで手や眼等を負傷しないよう、保護手袋、防護眼鏡等の安全な服装を着用し、作業してください。

③ボックスへLANケーブル(UTP)を通線する



- ・ボックス下部からLANケーブルをボックス内へ通線する。
※左記写真は配管接続の場合
※露出配線の場合は耐候性LANケーブルを使用し
ボックス下部のノックヘブッシングを取付ける。

④カメラをボックスに取付ける



- ・ボックス蓋のノックにカメラのコネクタを通し取付ネジ4本でカメラをボックス蓋に固定する。
- ・ケーブルの防水加工及びPoEコネクタにLANケーブルを接続します。
(防水加工の手順はP.4~P.5ページに記載)

- ※カメラに付属のネジはM3x25mmです。
※ベースの切り欠きが下向きになるように設置してください。

■ POB-□仕様



施工する際は、軸の溝にバンドを通し、矢印のようにレバーを動かし、バンドに張力が掛かるまで繰り返す。張力が一杯になったら、左図のようにレバーをベースに押し込んで固定する。

品番	L	ポール径
POB-6	600	φ 65 ~ φ 160
POB-9	900	φ 65 ~ φ 250
POB-12	1200	φ 65 ~ φ 350

※ポール径によってバンドの長さが異なりますのでご注意ください

製品仕様図				
尺度	品名	ポールバンド(ステンレス)		
1/1		POB-__		
第三角法	図番	WB18971C		
5	バンド	SUS304	1	t=0.3
4	歯板	SUS304	1	-
3	軸	SUS304	1	-
2	ベース	SUS304	1	-
1	レバー	SUS304	1	-
符号	名称	材質	個数	備考

未来工業株式会社

PV4B-ANF
露出ボックス



SGA-11D
ビームラックル(H・L・C形鋼用)

CNE3CBF1
バレットカメラ

① ボックスにビームラックルを取付ける



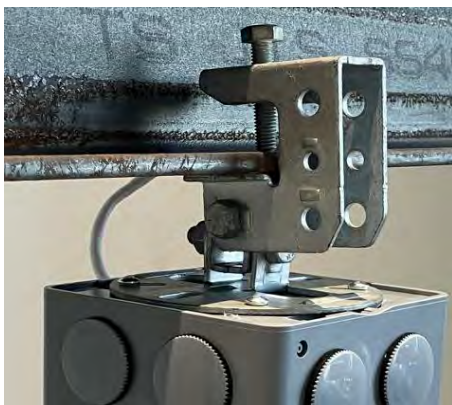
- ・ボックス背面にビームラックルをビス留めする
※写真はM4 15mmのドリルビスを使用

② H鋼へビームラックルを固定する



- ・H鋼にビームラックルを取付け、ボルトを締める

③ ボックスへLANケーブル(UTP)を通線する



- ・ボックス内へLANケーブルを通線する。
※写真はボックス側面のノックへブッシングを取付け通線。

④ カメラをボックスに取付ける



- ・ボックス蓋のノックにカメラのコネクタを通し、取付ネジ4本でカメラをボックス蓋に固定する。
※カメラに付属のネジはM3x25mmです。
- ・ケーブルの防水加工及びPoEコネクタにLANケーブルを接続し、ボックス蓋を固定する。
(防水加工手順はP.4~P.5ページ記載)

■ ビームラックルH・L・C形鋼用 SGA-11D

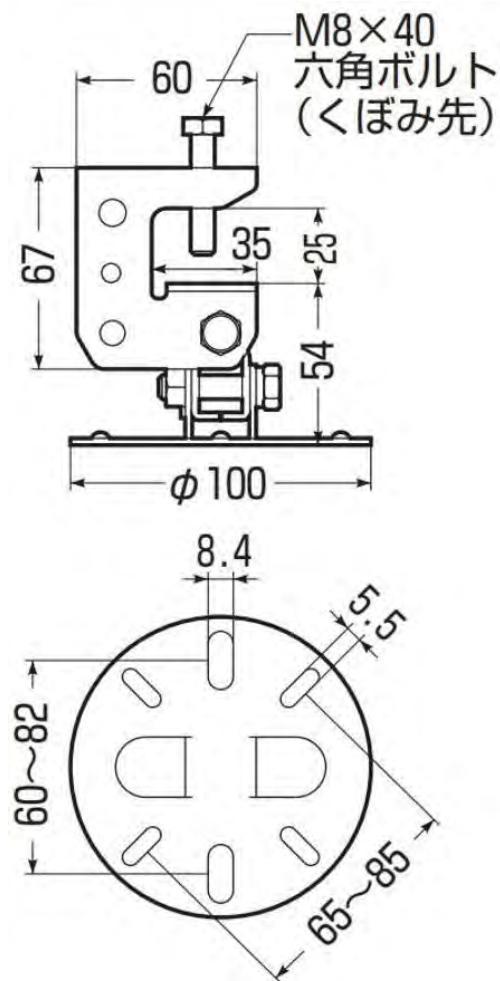
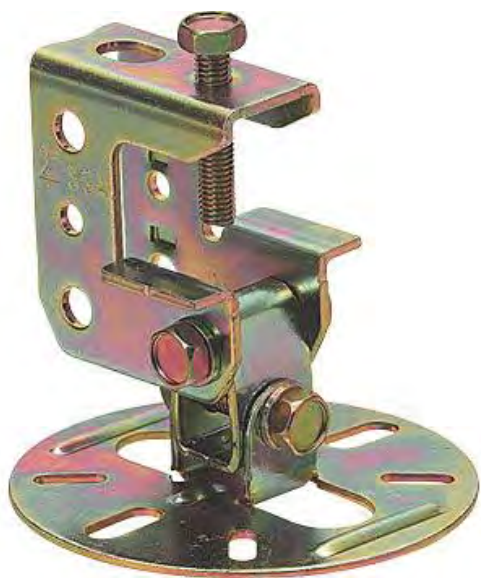
寸法 : L100 × W92.5

重量 : 390g

付属品 : 取付ネジ(M4 × 15mm ワッシャー+スプリング付 ステンレス) 2個

取付ナット(M4 ステンレス) 2個

適合鋼材サイズ : t=24mm以下



■カメラ付属品

- ・ 取付ネジ M3 ×25mm 4本
- ・ プラスチックプラグ 4本
- ・ 取扱説明書
- ・ 穴あけ用型紙
- ・ 防水対策用部品セット(RJ45用)
- ・ 防水テープ

**■露出ボックス付属品**

- ・ 取付ネジ M4 ×20mm 4本
- ・ 絶縁キャップ 4個

**△注意**

- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。
- 屋外対応品となりますが必要な場合はコーキング等の止水処理をしてください。
- 施工前に同梱品等を事前にご確認おねがいします。